

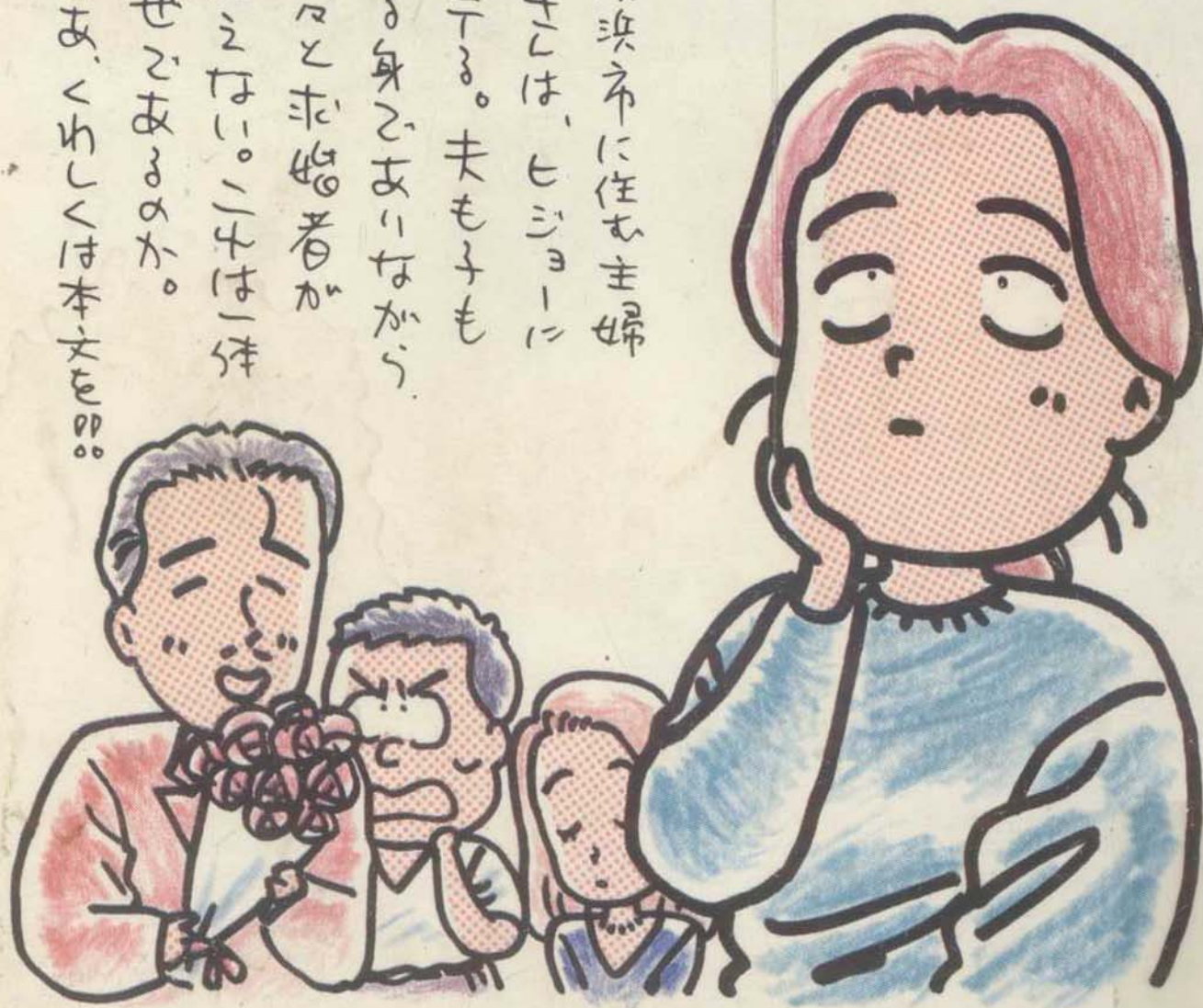
DEKIGOTOLOGY vol.1

デキゴトロジー

【ホントだからまいっちゃうの巻】

週刊朝日風俗リサーチ特別局 編著

横浜に住む主婦
Yさんは、ヒジョーに
モテる。夫も子も
いる身でありながら
次々と求婚者が
絶えない。これは一体
なぜあるのか。
まあ、詳しくは本文を!!



新潮文庫

デキゴトロジー vol.1

—ホントだからまいっちゃうの巻—

新潮文庫

し-30-1



平成三年一月二十五日 発行
平成三年二月二十五日 刷行

編著者

週刊朝日
風俗リサーチ特別局

発行者

佐藤 亮一

発行所

株式会社
新潮社

郵便番号

一六二

東京都新宿区矢来町七一

電話 編集部(〇三)三二六六―五四四〇

振替 東京四一八〇八番

価格はカバーに表示してあります。

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが小社通信係宛ご送付
ください。送料小社負担にてお取替えいたします。

印刷・東洋印刷株式会社 製本・株式会社植木製本所

© 朝日新聞社 1983 Printed in Japan

新 潮 文 庫

デキゴトロジー vol.1

—ホントだからまいっちゃうの巻—

週刊朝日風俗リサーチ特別局 編著



新

新 潮 社 版

4609

●デキゴトロジー宣言

出来事が世に満ちている。世の中は、出来事であふれかえらんばかりである。新聞とテレビと雑誌が、そのうちの重大そうなのを選んで、事件だ、事故だ、由々しき事態だ、心あたたまる話題だと、逐一伝えてくれる。

だが、このうちどれほどのものが、実際に重要な出来事なのだろうか。ニュースだとか、トピックだとかいわれるものは、さしあたって今日一日は意味があるが、明日はきれいさっぱり忘れてしまつて結構という代物しろものばかりである。隅すみつこの記事や、穴埋め番組のことをいつているのではない。一面トップででかどと報じられ、アナウンサーが絶叫しながら長時間放映する出来事が、多分にそうなのだ。ために、ここ数日の新聞、テレビのトップニュースが何だったか、思い出してみるとよい。たいていの人は、まるで思い出せないに違いない。

いま世間に出来事としてあふれかえっているものの寿命はかくも短い。相当重大げに見える出来事も、百年後にはまず何の意味も持たないものになっている。その記録がひよっこり現れてきても、決して人に感銘を与えない。ゴミ同然になり果てている。千年後となると、もうゴミ以下である。ロッキード疑獄のように、ここ十年では一番に騒ぎたてられた事態も、

こんど百年くらいは重要な出来事として扱われるかも知れないが、千年経つと、一部その道の研究者が興味を示すだけで、一般の人には全く印象を与えないものとなっているだろう。

しかし、その一方で、極めて長期間にわたり、人に感銘を与え続ける出来事がある。『今昔物語』に出てくる話なんかがそうだ。この物語自体、千年近く以前に編集され、しかも各々のくだりが、『今は昔』、『今から見れば、昔のことになるが』という書き出しで始まっているので、千年以上前の出来事を扱っていると考えて差しつかえあるまい。

これに登場する人物は、概してケチで小心、かつゴマスリ、でなかったらスケベ、あるいはポンビキといった類で、それがまた実に頑張^{がんば}つて渡世しており、その一挙手一投足に、ふーんと感心させられる。かんがみるに、現代人は、『今昔物語』当時の人と比べ、ちつとも偉くなっていない。相変わらずケチでゴマスリ、かつポンビキである。だからこそ、千年の時間を超えて、共鳴し合えるのだ。

不正に対する正義の怒りといったものが、人間存在の基調としてあることを、敢^あえて否定するものではないが、どうやら、ゴマスリ性やポンビキ性のほうが、もつともつと深いところで基調となっているようだ。出来事が千年以上生き伸びられるか、あるいは次の日に忘れ去られるかは、そのへんの基調をちゃんととらえているかどうかで決まるんではあるまいか。そもそも、近代のジャーナリズムは、わりあい下卑^{こうしやうか}たところから出発した。ゴマスリやポンビキを相手にしていたのである。それが次第に高尚化の道をたどり、それはそれでよかったとせねばならぬが、高級な事象に注目するあまり、ゴマスリやポンビキを忘れてしまった。

今日、出来事として伝えられるものが空疎^{くうそ}であるのはそのためである。

しかし、世の中にはゴマスリやポンビキがたくさんいる。『今昔物語』の時代以来ずっとおり、それにまつわる出来事もこと欠かない。『デキゴトロロジー』は、それら人間存在の基調でありながら、ジャーナリズムがハイブラウになってゆく過程で、顧みられることがなくなったニュース、トピックを発掘し、長く記録にとどめることを目的として設けられたコラムである。

ここに採用された出来事は、もし『デキゴトロロジー』がなかったら、当事者とその周辺のごくわずかの人々に知られただけで、歴史のなかに埋もれてしまったに違いない。もし、このコラムが存在しなかったら、後世の人はわれわれの時代をおおいに誤解するだろう。二十世紀の日本には、ゴマスリ、ポンビキの類はあんまりおらず、正義一本槍^{いちぽんやり}、やたらに悲憤慄^{こころ}慨^{がい}する士ばかりいたというふうに。そういうふうになると、まことにこそばゆい。

『デキゴトロロジー』は、現代人の実態を後々の人にちゃんと伝える重大な使命を帯びている。いわば、千年後の人々に向けた『今昔物語』である。

この本にあるのは全部本当の話で、実際に具体的に起こったことである。ときに、「嘘^{うそ}じゃないか」という指摘を受けたが、それをむしろ光栄と思う。虚構であるか、現実の出来事であるかは、その話が持つリアリティーが、おのずから語るところであらうから。

週刊朝日編集部デキゴトロロジー取材班「風俗リサーチ特別局」

目次

デキゴトロジー宣言 三

PART 1 お好みコーナー

正義 正義は死なずと言いたいけれど 六

はしご酒の義憤奥の細道を走る／なぜかゼンコウを拒む鈴木さん伝／丸ノ内線のチン痛な車内／傍若無人喫煙男を撃退した鉄火車掌の快／テレビ出演でバレた遊びのツケ／結婚詐欺師主催のご宴会 ホテルのお見事／順風満帆の人生を盗みきれず大ケガ

ビジネス 二十一世紀の産業戦士たち 三

大人のおもちや屋に大卒新入社員／山を元通りにしろに平身低頭／NHK受信料集金人ひたぶるに哀れ／松下さんも仰天のシンナー商法／血は争えぬとはまさにこのこと／中間試験の真最中に黒い商談

役人 かつての天国も今はたそがれ 三

若手官僚 女子大生から辛い採点／すわ贈賄一一〇番／国家試験ブロックサイン四人組の憂鬱

国際 日本之夜明けは近い、と誰かが言った…………… 五

禁酒国サウジでワンカップ粉末酒／そそり立ち中につき会議お断り／文通
十年余マニラのペンフレンドの正体／離婚困難国人より愛をこめて

上流 ブルジョアジーの秘かな愉しみ…………… 三

お蔵の中には宝物どっさりこ／ダンスパーティーと鉄格子の関係／気むず
かしいお犬様たちのプライド

科学 科学は小説より奇なり…………… 五

弥次郎兵衛式酒倉を開発した天才女性／わが身食いつつ実を太らせて日本
一／バレンタインのチョコレート実は媚薬？／歯医者で痙攣デ IPPS
ロート

新案 路地裏のエジソン狂奏曲…………… 三

あっぱれ週刊誌リサイクルおばさん／交通安全呼びかけ道交法違反／人間
の証明は檻の中でどうぞ／排卵日判別に一役買うかNASAの科学

学園 青い山脈いまいずこ…………… 七

校庭で花見の宴死に損ない若干一名／マタハリかあさんの教育課報戦／
ニセ保安官ただ今キャンパスを警備中／恐るべき世代の指導力と団結力／
遅くなってもいい僕待つてる

健康 この家の主人はビョーキです……………七四

憎煙権を実力行使する実力女史／米国製スットンキョウ健康法／超特大ハンバーグただ食い四十八連勝／限りなくヒトに近づいた猫たち／目白に届いた警棒・針棒両刀使いの噂／ガンなんてへっちゃら日本人の勇氣

食欲 人はパンのみにて生くるもの……………三

オーブン記念百円ステーキはデマか／コンタクトを飲んだがウンのつき／異常なヤセ方をした新婚妻の秘生活／某医大で味見されたヒトの脳／独り食いのチョコは甘い味がしたか

酒場 やっぱりワインじゃ酔えないわ……………九〇

パリの空手女はあまりに強し／ビアガーデンの面接はこっち向いてペタ／勝手に抱え運転手の羽交いじめ

SEX セックスは爆発だ、いや爆発だ……………九六

スワッピング気づいてみれば離婚沙汰／カユイカユイで水銀軟膏高騰／お母さん僕ダメになっちゃった／フルサトを忘れた若者の悲しき往診依頼／老夫婦にオモチャ世話する保健婦さん

落涙 泣いた泣けた泣かされた……………一〇五

そんなんじゃないんです、でも体が……／他人の土地へ新築 前代未聞の引越騒ぎ／見せちゃった女心のくやし泣き／へ耳元で囁くことの恐ろしさ／グラクタ売るやつあ許しちゃおかねえ／見たか嗅いだか窮鼠の小便

女 心 女心と天気予報 …………… 二五

秋田美人に絡みついた三本の手の握手／象牙の塔に専用トイレの実力女史／スカートの中は恐怖のスリ防止帯／君の行く道は果てしなく遠い／ニューファミリーママの絶望／パトロン転がし女子大生の優雅と冷酷／年上の女が二十三年間悩み通したこと

流 行 世の中は三日見ぬ間の桜かな …………… 二六

タクシー頼被り運転手の怪／児童福祉法ノーマークの無念／有名私立高生の資本主義的トルコ行進曲

道 楽 たかが道楽されど道楽 …………… 二七

恩賜の秀才苦闘三年一流中学を究める／横浜に甦ったヒトラー・ユーゲント／年間映画鑑賞千八百本の怪人／汗の匂いを求めてさすらうダッチマン／発電所の補償金で葬式の生け作り／客をなでまわるSSKおやじ／獅子身中の妻／網棚の傘が欲しさに山手線一周半／宝くじの五百万を持てあますつつましき／日本人のアイデア不足は左脳の使いすぎ

老 後 明日は老人達のクレーダーです …………… 二八

ちよっとナンパな七十爺さん／ハントばあさん始末記／リタイア才人ゴロゴロ日本のムダ使い／ナマケモノ医大生つかの間の父子鷹／議員先生の選挙区で嫁対姑の覇権争い／おばあさんの度忘れが招いた狂言強盗

信心

神よこの異教徒達を憐れみ給え

.....二五九

郷に入らば郷に従った回教徒の行く末／社長！ 自宅に帰して下さい／祟りは気からいや木から／墓場掃除で叶えられるか「心願」／若い身空であな恐ろしや天中殺

田舎

じやがいも畑でつかまえて

.....二七〇

農協キノコ青年隊 合宿女子大生を迎撃／まほろばの蛾、狂気を発す／地道で善良、されどドロボー／ケンカでけんシャモはいらん／リング殺人事件 土葬死体は薬の原料

旅

君はゆくのかそんなにしてまで

.....二七六

われ遅れじ 骨折老人の硬骨／ハワイ日本不可思議モニタージュ旅行／大和撫子の操はかく守られた／ニューヨーク赴任前夜の見合いパーティー／バイト学生真夏の夜の悪夢／大阪府警を感服させた泥棒積立／東北線を泥サングルで乗った男／マッチ売りの少女ひかり号に出現

冒険

なんちゆうても男はロマンだっせ

.....二九二

サナダ虫ゴックン 大学教授の蛮勇／若手有望営業マンの勤勉な二重生活／南十字星の下で乱れ散る大和撫子／替え玉受験に成功男の人目を忍ぶ 日々／ソビエト副領事異常接近の奇々怪々

子供

僕たちシアワセ？ フシアワセ？

.....三〇〇

我らのリーダーは小学四年生／夜な夜な街角に立つ変態男は十二歳／ウーサギウサギの末路や哀れ／中一にして人生を達観する天才兄弟／建物にありちらす「スポーツ少年」

動物 熊猫と書いてパンダと申します 二〇八

ペットも本望か畜霊位施餓鬼に二千人／ソニーに高まるゴキブリ崇拜熱／
犬から二度までも痴漢行為／サーフボードに無賃搭乗の多士済々／確定申
告はお早めに米国の苛斂誅求／有事に非武装だった豚の悲哀

けんか ちよっぴりバイオレンス 二六

汝の隣人を愛せよ？ 冗談じゃねえ／山手線車内に残された女の意地／女
は強し痴漢青年頭を丸めても許されず／パイプカット闘争秘史／猫の額分
捕り合戦ついに幕／親同士の約束など知ったこっちゃねえ／サーフィンの
世界にも仁義とやらが

極道 仁義と信義は相容れぬようでござんす 二七

監獄有情 出所前の大親分の着付教室／非凡な技術を誇る網走帰りのバス
運転手／苦節数年タネなしスイカ実験のパア／銭湯絵画専門の番外地画伯
の執念

論外 ん？ なんのこっちゃ 三五

選良にも白昼の死角あり／ミステリーゾーンのヌードマン／大事にすれば
つけあがる極悪ワンマン犬／ヨガ権威者のはずが本場で能力喪失／崖っふ
ち国有地 成城の三DKのお得／友だち夫婦のウンチク学

PART 2 特選コーナー

MMKおばさん列伝	全8話	………	二四六
子供たちの禁じられぬ遊び	全4話	………	二六六
揚げば物欲し家庭教師	全4話	………	二七三
受験戦国浪人伝	全4話	………	二八一
ああ女子高かぐわしきその姿	全4話	………	二八八
ポリス情話	全3話	………	二九六
タクシードライバー午前3時	全6話	………	三〇二
通勤電車の毎度お騒がせ達	全5話	………	三一二
バス旅行添乗員哀話	全3話	………	三二八
クレイマー・クレイマーな季節	全3話	………	三三五

鶏——その家禽にあるまじき生態 全3話 三九

デパート試食コーナー荒し 全5話 三五

じっと手を見てギョツとする 全3話 四三

お客様ここは一流ホテルです 全2話 四八

デキゴト狩りのソフトウェア 五三

カット いしかわじゅん

デキゴトロジ― vol. 1

―ホントだからまいっちゃうの巻―